

SC販売統計調査報告 2020年2月

既存SC前年同月比 : ▲3.3%

新型コロナウイルスの影響による客数減により前年割れ

<全体概況>

- ・2月度の既存SC売上高は、閏年による営業日数増に加えて祝日増というプラス要因があったものの、新型コロナウイルスの影響に伴う外出自粛による客数減により、総合で前年同月比▲3.3%となった。
- ・立地別・構成別(表1)をみると、中心地域はテナント(▲3.0%)、キーテナント(▲7.5%)ともに苦戦し、総合で▲3.6%となった。中心地域は大都市、中都市ともに百貨店がキーテナントとなっているSCでのインバウンド売上の落ち込みが大きく影響した。一方、周辺地域のキーテナントは地域住民が生活必需品を買い求めるスーパーが多かったことから、+0.2%と前年を上回った。
- ・立地別・地域別(表2)をみると、東北以外の8地域で前年を下回った。新型コロナウイルス感染拡大が顕著にみられた北海道では外出自粛やインバウンド客減少により▲14.3%と大幅なマイナスとなった。一方、東北は前月同様、前年のリニューアル効果の続くSCが牽引して中心地域が+3.2%となり、全体を押し上げた。
- ・都市規模別・地域別(表3)をみると、大都市では前年リニューアル効果の続くSCが好調だった仙台市(+5.2%)以外はすべてマイナスとなった。その他の地域も前年並みだった中国地方以外はすべてマイナスで、全国的に苦戦した。
- ・業種毎の販売動向をみると、新型コロナウイルスの影響により、マスク、消毒液、トイレットペーパーなどの医薬品・日用雑貨、食品の売上が伸びた。一方、自宅で過ごす人が増えたことから、飲食およびシネマ、旅行、マッサージ、エステなどのサービスが不振という回答が目立った。

※調査サンプル数:491SC (回収率49.1%)

※本調査は、2018年12月末現在の全3,220SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、集計・算出しています。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	491	▲3.3	▲3.8	▲1.4
地域中心	大都市	▲4.9	▲4.5	▲7.2
	中都市	▲0.7	0.5	▲8.0
	小計	▲3.6	▲3.0	▲7.5
周辺地域	355	▲3.2	▲4.3	0.2

(注)

■立地

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地
周辺地域: 上記中心地域以外の地域

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	491	▲3.3	▲14.3	0.9	▲2.2	▲7.2	▲3.4	▲4.0	▲0.6	▲1.9	▲3.1
中心地域	136	▲3.6	▲15.2	3.2	▲3.0	▲1.5	▲7.8	▲5.0	▲1.7	▲1.0	▲1.6
周辺地域	355	▲3.2	▲12.4	▲0.4	▲1.8	▲8.7	▲1.6	▲3.6	▲0.2	▲2.1	▲4.2
(SC数)	491		16	28	205	57	29	86	26	12	32

(注)

■地域

北海道: 北海道
東 北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
関 東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県
北 陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県
中 部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
近 畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
中 国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
四 国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県
九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	491	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4	
大 都 市	札 幌 市	11	▲ 13.2	▲ 13.2	-
	仙 台 市	5	5.2	5.2	-
	千 葉 市	6	▲ 0.3	▲ 0.3	-
	東 京 区 部	55	▲ 5.1	▲ 5.1	▲ 5.1
	横 浜 市	19	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 5.3
	川 崎 市	8	▲ 0.8	▲ 1.0	*
	名 古 屋 市	12	▲ 2.4	▲ 4.5	5.5
	京 都 市	6	▲ 3.2	▲ 7.5	3.4
	大 阪 市	20	▲ 3.5	▲ 4.1	3.4
	神 戸 市	15	▲ 2.6	▲ 3.9	3.8
	広 島 市	7	▲ 3.0	▲ 2.4	*
	北 九 州 市	2	*	*	*
	福 岡 市	8	▲ 4.5	▲ 4.6	*
	小 計	174	▲ 3.7	▲ 3.9	▲ 2.6
	そ の 他 の 地 域	北 海 道	5	▲ 19.2	▲ 24.0
東 北		23	▲ 1.2	▲ 0.6	▲ 2.5
関 東		117	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 2.1
中 部		45	▲ 8.7	▲ 11.2	2.1
北 陸		29	▲ 3.4	▲ 5.7	0.0
近 畿		45	▲ 4.6	▲ 6.0	▲ 1.4
中 国		19	0.0	▲ 0.7	1.7
四 国		12	▲ 1.9	▲ 4.3	0.5
九 州・沖 縄		22	▲ 4.1	▲ 5.9	0.0
小 計	317	▲ 3.0	▲ 3.7	▲ 0.8	

※「その他の地域」には、大都市は含まない。

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-4 キーテナント業態別
売上高伸長率

キー業態	SC数	%
総 合	491	▲ 3.3
核なし	282	▲ 4.4
1 核	Dpt	13 ▲ 5.8
	GMS	111 ▲ 1.7
	SM	39 1.9
	SS	1 *
	HC	1 *
	専門店	4 ▲ 4.9
	生協	6 4.9
	Dgs	2 *
	小 計	177 ▲ 2.4
	2 核	24 0.7
	3 核 以上	8 2.1

* : サンプルが少数のため個別の値は公開していない。

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効 ㎡)	前年比			
SC総合	総合	491	425,563,065	▲ 3.3	9,765,887	▲ 0.1	866,727	144	19,890
	中心地域	136	137,195,373	▲ 3.6	1,928,362	1.0	1,008,790	235	14,179
	大都市	67	92,746,261	▲ 4.9	1,144,687	1.3	1,384,273	267	17,085
	中都市	69	44,449,112	▲ 0.7	783,676	0.4	644,190	187	11,358
	周辺地域	355	288,367,692	▲ 3.2	7,837,524	▲ 0.4	812,303	121	22,078
テナント	総合	491	334,181,451	▲ 3.8	7,290,221	0.0	680,614	151	14,848
	中心地域	136	119,800,639	▲ 3.0	1,714,404	1.1	880,887	231	12,606
	大都市	67	81,316,394	▲ 4.5	1,037,174	1.5	1,213,678	259	15,480
	中都市	69	38,484,245	0.5	677,231	0.5	557,743	188	9,815
	周辺地域	355	214,380,812	▲ 4.3	5,575,816	▲ 0.4	603,890	127	15,707
キーテナント	総合	209	91,381,614	▲ 1.4	2,475,666	▲ 0.3	437,233	122	11,845
	中心地域	21	17,394,734	▲ 7.5	213,958	▲ 0.2	828,321	268	10,188
	大都市	5	11,429,867	▲ 7.2	107,513	0.0	2,285,973	351	21,503
	中都市	16	5,964,867	▲ 8.0	106,445	▲ 0.4	372,804	185	6,653
	周辺地域	188	73,986,880	0.2	2,261,708	▲ 0.3	393,547	108	12,030

注：売上高(総合)は、調査対象491SCの合計値です。

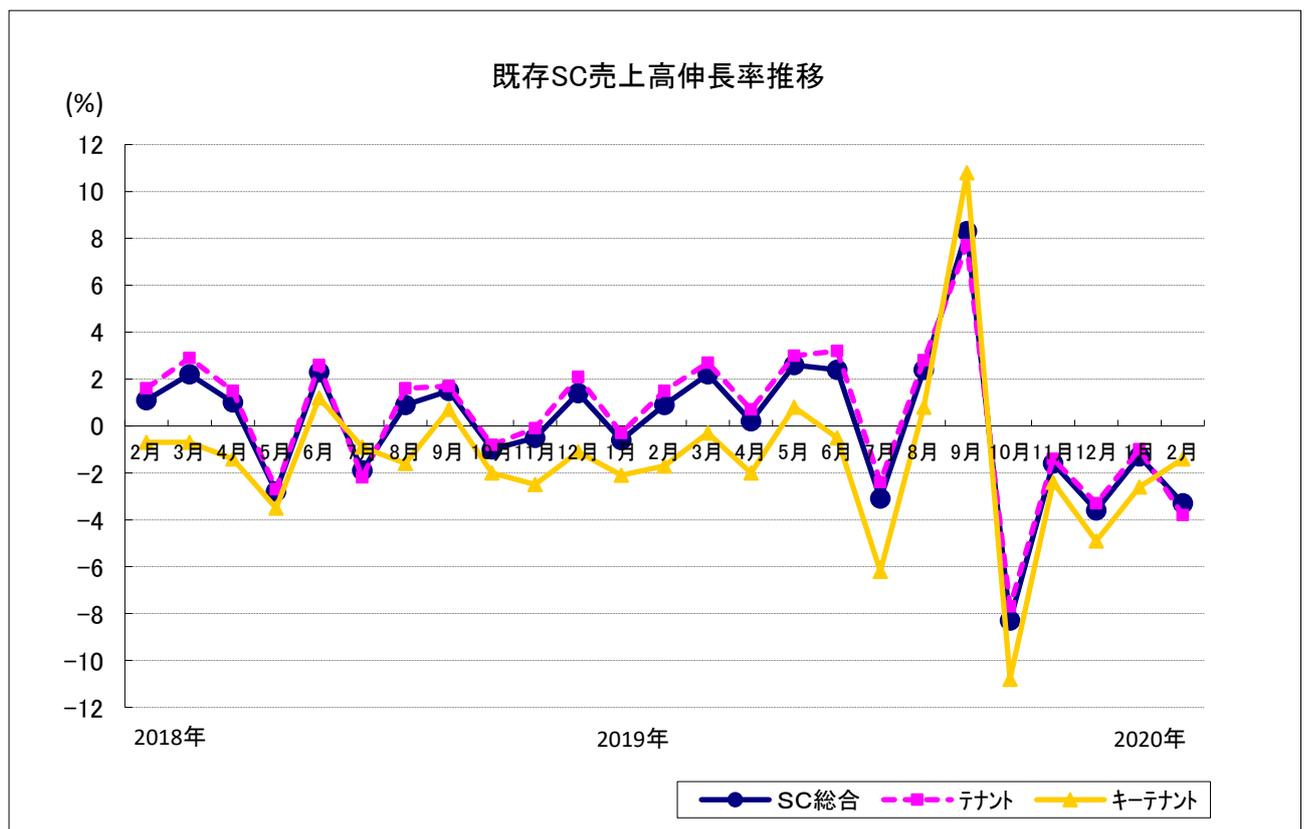


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
	18年	0.6	1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.2
	19年	0.4	0.8	▲ 1.5	▲ 1.4	▲ 1.8
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8	0.0	▲ 0.3
2018下半期	(7～12月)	0.4	0.8	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 0.1
2019上半期	(1～6月)	1.3	1.7	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 1.3
2019下半期	(7～12月)	▲ 1.0	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 1.8	▲ 2.3
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
	(7～9月)	0.1	0.3	▲ 0.6	▲ 3.4	1.1
	(10～12月)	0.3	0.8	▲ 1.5	0.0	▲ 1.3
2019四半期別	(1～3月)	0.9	1.4	▲ 1.4	▲ 0.9	▲ 1.8
	(4～6月)	1.7	2.1	▲ 0.4	▲ 0.9	▲ 0.7
	(7～9月)	2.5	2.9	1.2	6.8	▲ 1.7
	(10～12月)	▲ 4.3	▲ 3.9	▲ 5.7	▲ 8.8	▲ 2.9
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
	11月	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 2.5	▲ 0.6	▲ 2.5
	12月	1.4	2.1	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7
2019 月別	1月	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 2.1	▲ 2.9	▲ 3.4
	2月	0.9	1.5	▲ 1.7	0.4	▲ 2.5
	3月	2.2	2.7	▲ 0.3	0.1	0.5
	4月	0.2	0.7	▲ 2.0	▲ 1.1	▲ 1.0
	5月	2.6	3.0	0.8	▲ 0.8	▲ 0.7
	6月	2.4	3.2	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.7
	7月	▲ 3.1	▲ 2.4	▲ 6.2	▲ 2.9	▲ 7.1
	8月	2.4	2.8	0.8	2.3	▲ 0.3
	9月	8.3	7.7	10.8	23.1	2.8
	10月	▲ 8.3	▲ 7.7	▲ 10.8	▲ 17.5	▲ 4.1
	11月	▲ 1.6	▲ 1.4	▲ 2.4	▲ 6.0	▲ 1.4
	12月	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 3.3
2020 月別	1月	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 3.1	▲ 2.0
	2月	▲ 3.3	▲ 3.8	▲ 1.4		
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	